

11月23日に駅南公園で行われた「こばやし冬まつり2018」を皮切りに、市内各地をイルミネーションが彩っています。野尻地区では、国道268号沿いの各家庭や商店などが思い思いの電飾を設置。およそ2キロにわたり75万球の電球

が訪れた人々の目を楽しませていきます。  
【場所・点灯時間・期間】  
小林（駅南公園）17時30分～21時、1月11日（金曜）まで  
野尻（国道268号沿い野尻町商店街）17時30分～23時、1月12日（土曜）まで



13



11



9



12



10

9 小林 人が通れるトンネルは絶好の撮影スポット 10 野尻 大塚原公園もイルミネーションで装飾 11 野尻 庁舎玄関前にミニハウス 12 小林 さまざまな形のオブジェが設置 13 小林 夜空に輝く大きなツリー 14 野尻 国道268号を照らす住宅

Photo Topics  
02 小川の冬に輝く  
イルミネーション



14



1

Photo Topics  
01

11月23日開催！パレードや総踊りに約1900人が登場  
こばやし秋まつり2018



7



5



2



3

1 総踊りには約400人が参加 2 宮崎県大学生合同よさこいチーム陽月輝 3 小林プライダルコレクション 4 稚児行列 5 野尻エイサー隊東風 6 みやざきえれこっちゃん隊 7 姉妹都市能登町物産展 8 迫力ある山車



8



6



4

## 吉都線開業 105 周年を祝い芋煮会

11月25日、JR吉都線全線開業105周年を祝う芋煮会がKITTO小林で開催されました。約150人が訪れ、芋煮を食べながら歌や楽器演奏などを堪能。今後も駅周辺でのイベントを通じて、吉都線利用への機運醸成を図ります。



## 市内小中学校に環境美化用品を寄贈

11月30日、小林ライオンズクラブが市内各小中学校に環境美化用品を寄贈しました。青少年育成事業の一環で毎年行われ、今年で40年続く取り組み。宮内裕一会長は「各学校がきれいになることを願っています」とあいさつしました。



## 市立病院でクリスマスコンサート開催

12月8日、地域医療を考える会と市立病院共催のクリスマスコンサートが開催されました。もみのき保育園の園児らの遊戯、小林看護医療専門学校生によるハンドベル演奏などを実施。来場した約100人は癒しの時間を過ごしました。



## クリスマス会にサンタクロース登場

12月15日、クリスマス会が市立図書館で開催されました。親子連れなど約200人が来場し、クリスマスにちなんだハンドベルの演奏や絵本クイズなどを実施。会の最後にはサンタクロースが登場し、来場した子どもたちにプレゼントを渡していました。



## 福祉事業所の利用者が販売員売店が市庁舎内にオープン

12月12日、市役所1階に「福祉売店えみあす」がオープンしました。障がい者の就労機会の創出などを目的に、市内4つの福祉事業所が運営。同日行われた式典で、運営委員会代表の小田恭子さんは「障がい者が生き生きと働ける場ができた。真心こめた商品をぜひ手に取ってほしい」とあいさつしました。



同売店は、市役所の開庁日に合わせて9時から17時まで営業。今後は切手やはがきの販売も行う予定です。ぜひご利用ください

## 「感謝の気持ちが心を豊かに」 介護予防フォーラムを開催

12月16日、介護予防フォーラムを文化会館で開催しました。市民ら約370人が来場し、介護予防を行うボランティア団体の活動報告や表彰などがありました。講演には、南蔵院住職の林覚乗さんが登壇。林さんは、「感謝の気持ちを持つことが、自分の人生や心を豊かにする」と話していました。



講演する林さん。その他、えびの市の西田歯科医院西田哲也理事長の「歯から考える介護」についての講演も行われました

## 10年後の未来を考える キャリア教育フォーラム開催

11月28日、キャリア教育フォーラムが開催されました。市内中学2年生、教職員や保護者など約800人が来場し、教育改革実践家の藤原和博さんが登壇。藤原さんは人工知能が引き起こす社会変化を説明し「君たちには個性豊かな希少性のある人材になってほしい」とメッセージを送りました。



藤原さんは「過去100年を超える変化がこの10年で起こる。さまざまな情報を編集する力が求められる」と話していました



優勝を誓う市代表の選手ら。大会では、宮崎市内12区間39.2キロのコースで県内26の市町村の代表が健脚を競います

## 誇りを胸に優勝を目指す 市町村対抗駅伝の選手決まる

1月14日に開催される第9回宮崎県市町村対抗駅伝に出場する代表選手が決まりました。小学生から一般までの44人が選抜され、3チームが出場します。西小林中学校教諭の今村英明監督は「駅伝のまちの誇りを胸に、チーム一丸となって優勝を目指します」と意気込みを語りました。



全国大会での金賞を誓う子どもたち。合同バンドは、小学生5人と中学生32人の37人のメンバーで大会に挑みます

## 小・中学生の合同バンド 全国大会での活躍を誓う

12月7日、小林ジュニアマーチングバンド・細野中吹奏楽部合同バンドが全国大会出場を市長に報告しました。10月に開催された九州大会で金賞を受賞し全国の切符を獲得。高野恵利花さんは「保護者や先生、地域の方々への感謝の気持ちにこたえ、金賞をとって帰ってきます」と話していました。

## 3年間の集大成を披露 西高調理科3年が成果発表

12月5日、小林西高調理科3年生の学習成果発表会と試食会が開催されました。会場では生徒ら22人が半年間かけて考えた和洋中36作品を披露。同校3年の西水流鈴梨さんは「私たちが作った料理で喜んでもらえてうれしい。卒業後は学んだことを活かしたい」と話していました。



生徒らは「たまたま箱」や「冬のおもてなし」などそれぞれテーマを決め個性あふれる料理を作っていました